

二〇二一年度 上代文学会 大会案内

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度大会は、オンライン開催とすることといたしました。左記の日程で開催します。皆様のご参加をお待ちしております（事務局が代わりましたので、合わせてお知らせいたします）

◇期 日 二〇二一年五月二二日（土）、二三日（日）

◇会 場 オンライン開催（ZOOMを使用）

上 代 文 学 会

〒一〇二・八六八一 東京都文京区目白台二一八一

日本女子大学文学部日本文学科中央研究室内

Eメール jimukyoku@jodai.bungakukai.org

会員各位

記

◇期 日 二〇二一年五月二二日（土）、二三日（日）

◇会 場 オンライン開催（ZOOMを使用）

※ZOOMのアカウント等は申し込みのあった方に別途お知らせいたします。

◇日 程

二二日（土）

○理事会（午後〇時三〇分～一時三〇分）

○公開講演会（午後二時～四時三〇分）

学会挨拶

大会運営校挨拶

代表理事 日本女子大学教授 田中 大士

ノートルダム清心女子大学教授 東城 敏毅

東京大学教授 品田 悦一

上智大学教授 瀬間 正之

防人の妻の歌は誰がどこで作ったか

欽明紀を試掘する

○上代文学会賞贈呈式（午後四時三〇分～四時四〇分）

○総会（午後四時四〇分～五時三〇分）

二三日（日）

○研究発表会（午前一〇時～午後四時三〇分）

《午前の部》（午前一〇時～）

『万葉類葉抄』における仙覚『万葉集註釈』の受容

早稲田大学院博士後期課程 甲斐 温子

応神記ヒボコ系譜をめぐって

早稲田大学院博士後期課程 折原 佑実

―休 憩―

《午後の部》（午後一時～）

大伴家持と暦・二十四節気―立春の歌を中心に―

四国大学助教 田中 智子

天平勝宝六年の高円独詠歌群―家持における「らむ」の表現をめぐって―

岡山大学教授 松田 聡

―休 憩―（午後二時四〇分～二時五〇分）

国司の詠作―熊凝哀悼挽歌―

鹿児島大学非常勤講師 富原カンナ

新出 静嘉堂文庫所蔵 中山信名自筆「常陸国風土記」写本の基礎的考察

―群書類従本底本の出現―

皇學館大学教授 橋本 雅之

☆お申込み・費用について

- ・大会参加の申し込みは、左に記載されているQRコード（またはURL）から案内に従って四月二十六日（月）までにお申し込み下さい。締め切りの後、四月末より順次、ZOOMのアカウントと資料配布のURLをメールでお知らせします。メールアドレスはお間違いのないようご記入ください。
- ・会員の方の大会参加費は無料です。参加費を含め諸費用をお振込みいただく必要はありませんので、本案内が届きましたら、左のQRコード（またはURL）からそのままお申し込みください（HPに案内がアップされた後に、そちらに記載されたURL（左と同じものです）からお申し込みいただくことも可能です）。
- ・一日目の公開講演会は、一般（会員外）の方にもご参加いただけます。一般の方には、大会参加費として一、〇〇〇円をお納めいただきます。会員外の方の申し込み方法・および参加費振り込み等の詳細につきましては、別途HPでご案内いたしますので、そちらをご覧ください。

☆大会に関する問い合わせ

〈大会全般に関するお問い合わせ〉

上代文学会大会担当

Eメールアドレス taiikai@jodaiibungakukai.org

〈申し込みに関するお問い合わせ〉

ノートルダム清心女子大学文学部 日本語日本文学科 東城敏毅研究室

Eメールアドレス tojyo@m.ndsu.ac.jp

【大会参加申し込み】

- ・左記のQRコードからお申し込み下さい。
URLからでも同じサイトにつながります。どちらか一方をご使用の上、お申し込み下さい（両方からアクセスされますと二重の申し込みとなりますのでご注意ください）。

〈QRコード〉



- ・右のQRコードよりアクセスできない場合は、以下のURLからお申し込み下さい（同じサイトにつながります）。

<https://forms.gle/eGn7PHSewBtP4pxm9>

以上

事務局交代のお知らせ

今年度より東京大学に代わって日本女子大学が上代文学会事務局を担当いたします。期間は二〇二一〜二二年度の二年間です。

なお、事務局が設置される文学部日本文学科中央研究室に関係者は常駐しませんので、電話連絡には応じかねます。お問い合わせ・ご連絡にはEメールまたは書簡をご利用くださいますようお願い申し上げます。

Eメールアドレス jimukyoku@jodaiibungakukai.org

所在地 〒一一二・八六八一 東京都文京区目白台二一八ー一

日本女子大学文学部日本文学科中央研究室内 上代文学会事務局